

展示作品を興味深そうに眺める来場者たち



白 秋と牧水にささげる作品展 「北原白秋と若山牧水のころ」開催

3月21日から26日にかけて市民文化会館で、芸術展「北原白秋と若山牧水のころ」が開催されました。白秋と牧水を敬愛する書家・篆刻家の師村妙石さんと、書家の鐘ヶ江勢二さんが制作した書道作品やはんこなどが展示された本イベント。2人の作品は白秋と牧水の詩歌を題材としています。また、会場には中国の書家5人の漢字を使った作品も展示。大川市から訪れた女性は「作り手によって作品の雰囲気にはっきりとした違いがあって面白かった」と話しました。

日本一になったことを報告した武方さん（左から2番目）



高 校テニス界の頂点つかむ 柳川高校3年の武方さんが個人戦日本一

柳川高校の武方駿哉さんが、3月に開催された第45回全国選抜高校テニス大会の男子個人戦で見事優勝に輝きました。165cm、57kgの小柄な体格ながら、コートを走り回る粘りのテニスが持ち味の武方さん。決勝では、あと1ゲーム落とすと相手が優勝するピンチに。そこから持ち前の粘りで5ゲームを連取し、大逆転で優勝しました。今回の優勝で9月の全米オープンジュニアへの出場資格を獲得した武方さん。「自分のプレーがどこまで通用するか試したい」と意気込んでいます。



【上】家族連れなど多くのにぎわいを見せた YEG.fes2023
【下】青空塾では内川選手によるプロ直伝の指導も見られた



まちかどレポート

身近な話題などお知らせください。情報をお待ちしています。
【問】企画課広報広聴係（☎77・8425）

令和のフェスと昭和の祭りが融合 どすこい！柳川2023も同日開催

柳川商工会議所青年部は4月2日、YEG.fes2023を開催しました。市民文化会館では、「令和のフェス」と題しキッチンカーやマルシェ、ステージイベントを実施。「昭和の祭」をテーマにした足湯公園では、30店以上の露店が出店した他、盆踊りや投げ餅などがあり、約1万人が来場しました。また、同館白秋ホールでは柳川チャイルド育生クラブが「どすこい！柳川2023」を開催。秀ノ山親方（元大関琴奨菊）と内川聖一選手による青空塾が開かれ、子どもから大人まで500人が参加しました。秀ノ山親方は「小さな目標を積み重ねて夢をつかんで」、内川選手は「夢をかなえるため、毎日目標を持って頑張る」とエールを送りました。

市長に八段合格の喜びを報告する大淵さん（左）



剣 道の世界で頂に立つ 市剣道連盟初、最難関段位の八段合格

市剣道連盟に所属する大淵量さん（50歳）が、昨年11月に剣道界最難関段位といわれる剣道八段に合格し、3月29日に金子市長へ成果を報告しました。普段は久留米商業高校剣道部の顧問として、生徒とともに練習に励んでいる大淵さん。今回3回目となる八段挑戦で、795人中7人という狭き門の壁を突破しました。大淵さんは「最難関段位に合格できたからといって慢心せず、これからも精進し続けたい」と気を引き締めていました。

先生の質問に元気に手を挙げる新1年生



今 日から待ちに待った1年生 市内小学校に501人の新1年生が入学

市内小学校の入学式が、4月10日、各校で開催されました。今年度入学した新1年生は501人。昭代第二小学校では、少し大きな服に身をつんだ21人が入学しました。式の中で子どもたちは、先生に名前を呼ばれたときに大きな声で返事をしたり、6年生による小学校生活紹介を聞いて、これから始まる生活を想像して目を輝かせていたりしていました。梅崎千鈴さんは「小学1年生になったので勉強を頑張りたい」と元気に話しました。

思い思いの願いを込めた短冊をどんこ舟から流す子どもたち



願 いを込めた短冊を掘割へ 第52回柳川流し雛祭りを開催

柳川雛祭り・さげもんめぐりを締めくくる「柳川流し雛祭り」が4月3日、柳川古文書館前の掘割で実施されました。これはひな人形などで飾ったどんこ舟から願いごとを書いた短冊を流す催し。約230人の児童や保護者が参加しました。15艘のどんこ舟に乗船した一行は、短冊を流しながら日吉神社までパレード。水辺の生き物が大好きという矢留小6年の相浦光那さんは「柳川の掘割と有明海がいつまでも美しくあってほしい」と短冊に願いを込めたそうです。

笑顔で受賞を報告した宮川主幹教諭



心 に響く授業を実践 文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞

元垂見小学校の宮川小百合主幹教諭が、文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞しました。道徳教育の向上や、子どもたちが成長できる授業づくりが評価されました。「道徳で学んだことを子どもたちが日頃の生活で生かしてくれることがうれしい」という宮川教諭。また、若い先生の指導にも積極的に当たっています。3月9日に沖教育長に受賞を報告した宮川教諭は、「道徳の授業は自分を見つめられる時間。これからも心に響く授業づくりを実践したい」と話してくれました。